

第二十一回 国指定名勝楽山園投句会入選作品

季節『萩』

期間 令和元年八月一日～令和元年十月三十一日

選者 高橋洋一（群馬県俳句作家協会顧問・俳誌「絹」主宰）

一般の部

賞	作品	住所	氏名
最優秀賞	楽山園色なき風の棲家なる	東京都杉並区	杉山 渉
優秀賞	楽山園月万燈に道引かれ	高崎市	松島 洋造
優秀賞	篝火の外は蟲の闇陣屋跡	藤岡市	黒澤 蓮子
優秀賞	台風過せせらぎ戻る雄川堰	富岡市	飯塚 昭子
入選	爽かや城門くぐり武士気取り	高崎市	原 訓久
入選	秋水や穢れを知らぬ雄川堰	東京都新宿区	横山 雄樹
入選	鳴りひそむ釣瓶落しの御殿かな	高崎市	高山 昭次郎
入選	秋の蝶織田家の墓石舞ひ渡る	富岡市	市川 とく江
入選	能篝火落ちて戻りし虫の闇	下仁田町	堀越 静子
入選	楽山園見納として鳥渡る	前橋市	下山 信行